

並行在来線旅客流動調査結果（概要）

1 調査目的

北陸新幹線開業時に J R 西日本から経営分離される並行在来線の運営方針の検討にあたり、旅客の流動状況を把握し、需要予測に必要な基礎データを得るため、実施した。

2 調査内容

(1)調査日：平成 19 年 11 月 13 日（火）

(2)調査方法：

OD 調査：J R 北陸本線県内区間及び J R 七尾線を運行するすべての列車（夜行列車を除く）の乗客を対象に、全駅（県境を越える場合には列車内）において調査カードを配付・回収。

乗降者数調査：カードの配付・回収漏れを補うため、各駅の改札口等で、乗降客数をカウントし、調査カードの回収結果を拡大補正。

3 実施結果

(1)当日の利用者数：67,377人

(2)回収枚数：37,097枚

(3)回収率：約55%

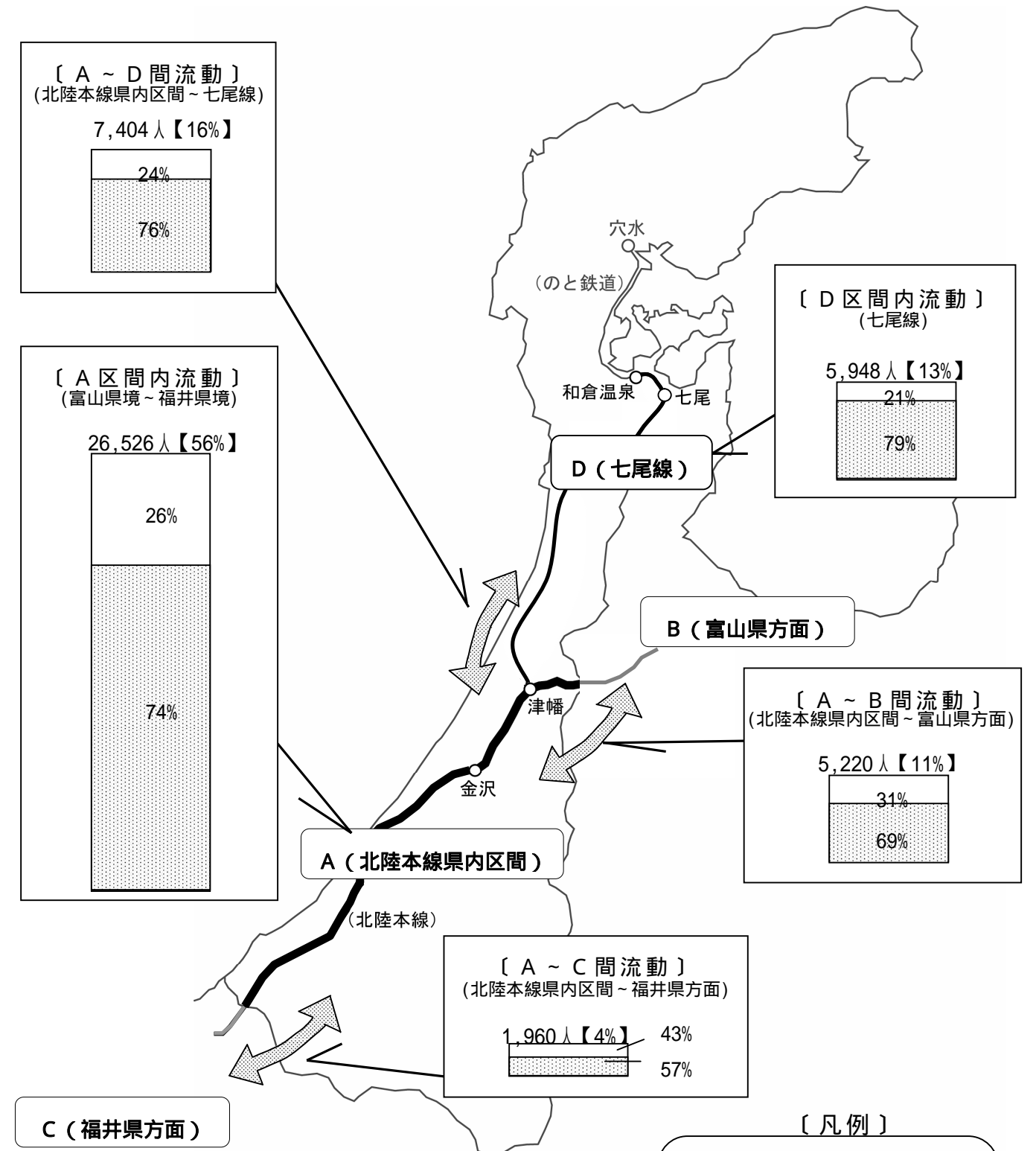
4 調査結果（拡大補正後）

項目	利用列車		特急列車		全列車計	
	普通列車	割合		割合		割合
輸送人員計(人)	47,224	100%	20,153	100%	67,377	100%
県内相互	39,878	85%	1,052	5%	40,930	61%
北陸本線のみ利用	26,526	56%	642	3%	27,168	40%
北陸本線と七尾線の利用	7,404	16%	396	2%	7,800	12%
七尾線のみ利用	5,948	13%	14	0%	5,962	9%
県内～富山県方面	5,321	11%	4,016	20%	9,337	14%
県内～福井県方面	1,964	4%	9,506	47%	11,470	17%
県内を通過	61	0%	5,579	28%	5,640	8%

(参考) 金沢駅利用者数（輸送人員計に占める割合）

普通列車 25,405 人(54%) 特急列車 10,655 人(53%) 全列車計 36,060 人(54%)

普通列車利用者の主な流動の状況



(参考) 上記以外の流動

B (富山県方面)～D (七尾線) 101 人
C (福井県方面)～D (七尾線) 4 人
B (富山県方面)～C (福井県方面) 61 人